



# Yonago East Weekly

●創立/1968年4月24日 ●事務所/米子市西福原1-1-55 ホテルサンルート米子 Tel (0859) 32 - 5532  
●例会日/水曜日12:30~13:30 ●例会場/ホテルサンルート米子市西福原1-1-55 Tel (0859) 33-0911  
●会長/井上賢明 ●幹事/岩崎 浩 ●会報/荒川圭三

## 出席報告

会員数78名 出席数 46名 欠席数 27名  
出席免除会員 5名(荒川(雄)君、村上君、松本(正)君、妹尾君、高林君)  
出席率 63.51 %  
補正出席率前回 11/10 79.73% 10/27 82.19%  
**欠席者**

芦立君、藤尾君、秦野(愛)君、秦野(一)君、林君、細田君、池淵君、石部君、岩崎(稔)君、小林君、小谷(維)君、楠君、松本(啓)君、宮永君、長棟君、野津君、小椋君、尾沢君、坂口君、杉原君、鷺見君、高橋君、種田君、内田君、植田(三)君、安井君、横山君

## ビジター

白根一君(米子RC)、三保文嗣君(米子南RC)、浅中誠君(米子中央RC)

## メーキャップ

足立(日)君、船田君、林君、井上(賢)君、井上

(雄)君、伊藤君、岩崎(稔)君、小谷(隆)君、宮本君、西村君、杉本君、豊嶋君、上森(英)君(11/13.14グレン&千杯R野球) 石井君、岩崎(浩)君、加来君、木美君、松本(啓)君、宮永君、永見君、西村君、野坂(美)君、尾沢君、佐田山君、坂口君、杉原君、種田君、内田君、梅田君、安井君(11/18米子中央RC)

## 今週のお祝い

夫人誕生祝 :1日小田浩一君、3日鷺見雄司君、18日松本正己君、21日伊藤慎哉君、22日岩崎稔君、28日横山誠君、29日永島清孝君、30日上森英史君

## スマイルBOX 19,500円 (391,500円)

夫人誕生祝:小田君、松本(正)君、伊藤君、永島君、上森(英)君 本人誕生祝:野坂(美)君、佐田山君 グレン&千杯3位でした。ご声援ありがとうございました:野球部監督 井上(賢)

## 会長挨拶

先日は種田会員の会社が創立50周年でお招き頂きました。元会長や会員も多数参加され50年の思い出話をされておりまして。写真を頻繁に見ることはないのですが、たまに見ると私の髪もまだ黒かったなどと思ひ出します。子供の成人式、生まれた頃の写真、節目での写真というものは思い出の1ページを飾ります。そんなお仕事の中で色々なことがあったと思います。

種田さんは若いころは青年会議所、今では公民館活動や自治会活動、地域に密着した活動を通じて貢献されているとしみじみ感じました。

もう1つは野球部の監督としての報告になります。週末に福山で、ロータリーの100周年を記念して作られた大会で米子東ロータリークラブの名を全国に轟かせて参りました。3位という結果で、以前私が書いた詩の中に「勝つぞ、掴むぞ、優勝旗」というのがありますが、全国制覇も目前かという思いを胸に帰って参りました。

## 幹事報告

1. 新入会員 永島正道君



2. 11/13.14第7回千&グレン杯ロータリー選抜野球大会 第3位
3. 12/5次期クラブR財団委員長研修会案内 (倉吉シティホテル)
4. 12/11第31回米子市民余芸大会 (米子コンベンションセンター)
5. 例会変更のお知らせ 米子南RC11/29(月)夜間例会  
ビジター受付あり



# Let's Join!

## すすんで参加しよう!

## 《プログラム》



### 「ポリオ(急性灰白髄炎)」について 健クリニック 院長 福嶋 建三 先生

本日はお招きいただき誠に光栄です。ポリオについてのお話という依頼があり専門という訳で不是ですが、これも何かのご縁と思い引き受けました。ポリオウィルスによる急性感染症は慢性の疾患ではなく、時間と共に自然治癒する感染症になります。経口もしくは飛沫感染により伝染。感染症法による感染力と重篤性から1類から5類に分けられていますが、ポリオウィルスは2類に分類されています。

1類というのはSARSのような強毒性のものが分類され、5類は水疱瘡やインフルエンザの一般的な物が分類されます。ポリオは乳幼児に多く成人がかかることはありません。典型的な症状は片側の下肢の弛緩性麻痺です。弛緩性麻痺というものは筋肉がゆるんで力が入らない状態です。一番の問題は弛緩性麻痺で筋肉が委縮してしまう後遺症です。麻痺が発生したら半分の方は自然に治癒し、半分は麻痺が残ることになります。感染症としては急性で1週間ほどで治る疾患です。弱毒生ワクチンによって確実に予防が出来ますが、根本的に治療する薬剤はないため、ワクチンによる予防のみというのが医学の現状です。日本には現在ポリオの患者はいないと言われており、南西アジアでは(インド・アフリカ・パキスタンなど)今も流行があります。

疫学としては、潜伏期感染から発病発熱までが1週間から2週間弱。感染から弛緩性麻痺の出現まで約17日と言われています。男女差は特になく、乳幼児1歳から2歳が多いという特徴があります。そして学童期にもあるといわれ、免疫力の落ちた子供や免疫力の落ちる夏、胃腸の働きが落ちるこの時期にも多いのが特徴です。

症状・診断ですが、ポリオは感染があっても症状が出ないという特徴があります。しかし免疫力が落ちている場合に発病する可能性があり、ポリオを疑うのはやはり麻痺を伴う典型的な麻痺型でありませぬ。感染者の1~2%程の患者がこの型になります。

しかし、ワクチンでの予防しか選択肢がないため、ワクチンを生後3カ月から1年未満の早い段階で摂取することが望まれます。また最近ではワクチンについても不活化ワクチンへの移行が顕著です。やはり安全性を考慮した治療が日本でも実施される環境になることが大事ではないかと思ひます。

---

### 今後の行事予定

11月24日 年次総会 例会終了後	12月22日 クリスマス家族例会(夜間例会)
12月 1日 指名委員会 例会終了後	12月29日 休会
12月19日 ガバナー・エレクト壮行会 (倉吉シティ・ホテル)	1月 5日 休会
	1月19日 クラブ協議会